

# J D G Y オンライン講演会

## テーマ：『文化人類学の視点からの日本文化の周縁性』



東京大学名誉教授

いとう

あびと

伊藤

亜人氏

1943年生まれ、東京大学教養学部卒、東京大学助教授・教授、琉球大学教授、早稲田大学教授、その間、ハーバード大学、ロンドン大学SOAS客員研究員、ソウル大学招聘教授。専門は文化人類学、民俗学、韓国研究、第11回渋沢賞(1977年)、大韓民国文化勲章(玉冠、2003年)、第9回樫山純三賞(2014年)

著書：『韓国』(河出書房)、『韓国珍島の民俗紀行』(青丘文化社)、『韓国夢幻』(新宿書房)『文化人類学で読む日本の民俗社会』(有斐閣)、『珍島－韓国農村社会の民族誌』(弘文堂)、『北朝鮮人民の生活－脱北者の手記から読む真相』(弘文堂)、『日本社会の周縁性』(青灯社)

＜講演概要＞日本では論理や観念よりも具体性と実践が優先されてきた。それは、早くも江戸時代に国学者が指摘した点で、文明開化を経て近代化を遂げるなか、十分に整理されないまま持ち越されてきたもので、今日なお、多くの人が実感しているようだ。こうした文化伝統は、技術や市場や情報のグローバル化が進み、普遍的価値による社会体系をめざす現代世界の潮流の中ではどのように位置づけられるのだろうか？われわれが折にふれて感じ取ってきたディレンマは日本に特有なものなのであろうか？ デジタル化による非人格化が進む中で、われわれの目指す社会とはどのようなものか？文化人類学の視点と観察を紹介しつつ、こうした課題について整理しながら共に考えてみたい。

**2022年4月23日(土) 15:00～17:00 (参加費無料)**



◀こちらからお申し込みができます

▶<https://ws.formzu.net/dist/S88344053/>

### 認定 NPO 法人横浜日独協会の総会が 5 月に開催されます。

会員の皆様におかれましては認定 NPO 法人横浜日独協会の活動に対して日頃よりのご理解、ご協力に心より感謝申し上げます。

皆様ご承知のように、定款に定められています年次総会が来る **5月21日(土) 13:30**より開催(対面またはオンライン)されます。2021年度の事業報告、収支決算、22年度の事業計画、収支予算、役員改選並びに定款変更が主な議題となっています。追って詳しいご案内をいたしますが、その際の書面決議票(ハガキ)の返信は会員の皆様全員による大事な役割となっていますので、よろしくお願い申し上げます。